

- 1) 清水幸雄, 西法 正, 太田里美, 土井克史, 明神一宏, 柳下芳寛, 田村栄稔, 村山良雄, 中田俊則, 田中熟雄: 広域災害時の2次対応医療施設に関する研究. 国立病院治療研究平成4年度業績集: 171-179, 1993.
- 2) 福田秀樹, 河内正治, 大石敬子, 津嶋宏一, 前田真由美, 松本英夫, 住吉直秀, 今西敏博: 当院における腰部交感神経節ブロックの検討. 松江赤十字病院医学雑誌 5(1): 7-10, 1993.
- 3) 小坂義弘: 移植医療をささえるために. 鹿児島麻酔懇話会誌 6(1): 3-10, 1993.
- 4) 金子めぐみ, 齊藤洋司, 桐原由美子, 小坂義弘: 持続クモ膜下腔注入したモルヒネの体性および内臓性侵害刺激に対する抗侵害受容効果の経時的変化. 日本麻酔・薬理学会誌 6(2): 31-32, 1993.
- 5) 小坂義弘: 教育講演 産科麻酔. 日本臨床麻酔学会誌 13(1): 8-15, 1993.
- 6) 原かおる, 山森祐治, 浅野 真, 田中章生, 小坂義弘: 緊急冠動脈バイパス術の集中治療. 島根医学 13(1): 71-74, 1993.
- 7) 内田 博, 河野 圭, 小川 肇, 田中章生, 小坂義弘: 硬膜外ブロックが有効であった筋筋膜痛症候群の2例. 島根医学 13(1): 110-113, 1993.
- 8) 内田 博, 河野 圭, 小川 肇, 山藤良史, 河野龍之助, 田中章生: 外側大腿皮神経障害の1例. 島根医学 13(2): 102-105, 1993.
- 9) 山森祐治, 原かおる, 浅野 真, 田中章生, 小坂義弘: 癌性リンパ管症(肺癌)が疑われた急性呼吸不全の1例. 島根医学 13(2): 225-228, 1993.
- 10) 内田 博, 山本直治, 河野 圭, 野村岳志, 角真理子, 永瀬章博, 妹尾裕孝, 小坂義弘, 田中章生: 神経血管減圧術(MVD)の麻酔経験. 島根医学 13(2): 291-294, 1993.
- 11) 山森祐治, 原かおる, 浅野 真, 小坂義弘: 血漿交換中ショックに陥り死亡した1例. 島根医学 13(3): 325-328, 1993.
- 12) 田中章生, 小坂義弘: シンポジウム 老年者の麻酔管理をめぐる諸問題 高齢者の硬膜外麻酔の管理. 日本臨床麻酔学会誌 13(7): 44-647, 1993.
- 13) 糸賀修也, 田中章生: 当院手術部における感染性疾患の推移. 日本手術部医学会誌 14(1): 55-57, 1993.
- 14) 内田 博, 河野 圭, 山本直治, 小川 肇, 田中章生, 小坂義弘: 急性肝炎を併発した帯状疱疹の1症例. ペインクリニック 14(4): 565-568, 1993.
- 15) 小坂義弘, 田中章生: 施設紹介 島根医科大学附属病院ペインクリニック. ペインクリニック 14(5): 757-760, 1993.
- 16) 内田 博, 河野 圭, 小川 肇, 田中章生, 山本直治, 小坂義弘: カルバマゼピンにより肝腎障害と皮膚粘膜症状を認めた1例. ペインクリニック 14(6): 845-848, 1993.
- 17) 小坂義弘: 質疑応答 帝王切開の全身麻酔の導入法について. 臨床麻酔 17(2): 219-220, 1993.
- 18) 小坂義弘: 書評 麻酔と臓器移植. 臨床麻酔 17(2): 269, 1993.
- 19) 八塔累子, 矢田昭子, 齊藤洋司, 小坂義弘: 二度目の僧帽弁置換術後に重度の精神不穏を呈した1症例. ICUとCCU 17(6): 621-625, 1993.
- 20) 原かおる, 佐倉伸一, 浅野 真, 小坂義弘, 田中章生: Bartter 症候群の麻酔経

験. 臨床麻酔 17 (6) : 821-822, 1993.

- 21) 小川 肇, 中村裕二, 内田 博, 岩倉秀雅, 高鳥智仁, 小坂義弘: 気管内挿管に難渋した巨大乳頭状扁桃の1症例. 臨床麻酔 17 (8) : 1106, 1993.
- 22) 中谷俊彦, 野々上忠彦, 佐倉伸一, 熊田真樹, 秋藤洋一, 加藤一吉: 「エホバの証人」についての対応策—鳥取県立中央病院の見解—. 鳥取医学 21 : 101-105, 1993.
- 23) 吉田研一, 石原 晋, 大澤恭浩, 福田秀樹, 佐藤圭路, 加藤節司, 田原直樹, 上杉文彦: 周術期合併症としての血栓症—肺塞栓症とその予防対策—. 麻酔と蘇生 29 (1) : 147-152, 1993.
- 24) 内田 博, 河野 圭, 小川 肇, 角真理子, 山本直治, 田中章生, 小坂義弘, 仙田哲朗, 杉原修司: 肝動脈塞栓術の疼痛に対する硬膜外鎮痛法. 麻酔と蘇生 29 (3) : 303-307, 1993.
- 25) 岩倉秀雅, 岸本朋宗, 高鳥智仁, 洪 淳憲, 中村裕二, 小坂義弘: HELLP 症候群の術中術後管理. 麻酔と蘇生 29 (3) : 313-315, 1993.
- 26) 大澤恭浩, 吉田研一, 福田秀樹, 佐藤圭路, 加藤節司, 田原直樹, 上杉文彦, 石原 晋: 心疾患合併患者の非心臓手術における周術期管理—術前評価を中心に—. 麻酔と蘇生 29 (3) : 375-377, 1993.
- 27) 稲田英一, 池田和之, 小川節郎, 小坂義弘, 齊藤洋司, 田上 惠, 塚田裕一, 吹浦邦幸, 光畑裕正, 益田律子, 松永万鶴子, 米村榮滋, Youngstrom PC: 術後鎮痛サービスの現状と未来. 麻酔と蘇生 29 (4) : 409-417, 1993.
- 28) 中谷俊彦, 齊藤洋司, 野々上忠彦, 小坂義弘: 心不全合併患者に硬膜外フェンタニル麻酔を応用した1例. 麻酔と蘇生 29 (4) : 431-433, 1993.
- 29) 中村裕二, 小坂義弘: 急性出血時の肝循環. 麻酔 42 (1) : 77-82, 1993.
- 30) 大岡卓司, 川野美子, 小坂義弘, 田中章生: 腹腔鏡的胆嚢摘出術時の動脈血ガス分圧の変動—笑気ガス気腹と炭酸ガス気腹の比較—. 麻酔 42 (3) : 398-401, 1993.
- 31) 橋本圭司, 吉田研一, 大澤恭浩, 藤本真弓, 加藤節司, 加藤寿陽, 石原 晋: MOF 準備状態に対する SHP (Self hemopurification) 療法. 集中治療 5 : 81-82, 1993.
- 32) 糸賀修也, 田中章生, 藤田真美, 小坂義弘: MRSA 感染患者入室中における集中治療室の汚染状況. 島根県臨床工学技士会誌 2 (2) : 8-10, 1994.
- 33) 内田 博, 岸本朋宗, 河野 圭, 椎原康也: 耳式体温計クイックサーモ MC-500 の使用経験. 島根医学 14 (3) : 44-45, 1994.
- 34) 内田 博, 椎原康也: 蒸留水筋注が鎮痛効果を示した1例—Diffuse noxious inhibitory control の関与—. 島根医学 14 (3) : 92-93, 1994.
- 35) 小坂義弘: シンポジウム 今なぜ局所麻酔か? 硬膜外麻酔は全身麻酔より何が優れているのか. 日本臨床麻酔学会誌 14 (4) : 15-17, 1994.
- 36) 田中章生: MRSA その他の感染防止においてこのように手術部を管理している (QA の試み). 日本手術医学会誌 15 (1) : 28-31, 1994.
- 37) 小村真紀子, 鹿島ゆかり, 藤江章子, 江戸佳能子, 岩田春子, 田中章生: 術後訪問を試みて—患者面接から得られたもの—. 日本手術医学会誌 15 (2) : 323-325, 1994.
- 38) 野々上忠彦, 中谷俊彦, 佐倉伸一: 異常経過をたどった頸髄損傷の1例. 救急医

学 18 (6) : 755-757, 1994.

- 39) 内田 博, 中村裕二, 野村岳志, 前田真由美, 小坂義弘 : ディスポーザブル持続注入器の名称調査. 臨床麻酔 18 (3) : 410, 1994.
- 40) 小坂義弘, 内田 博 : 喘息患者の手術に対する硬膜外麻酔 脊椎麻酔の是非について. 臨床麻酔 18 (5) : 655-656, 1994.
- 41) 小坂義弘, 浅野 真, 中村裕二, 金子めぐみ, 田中章生 : 肝切除や肝移植とプロスタグランدين E1. 現代医療 26 (増II) : 15-23, 1994.
- 42) 内田 博, 新澤正秀, 中村裕二, 野村岳志, 小坂義弘, 田中章生 : 脊椎麻酔で誘発された幻肢痛の 1 例. 麻酔と蘇生 30 (1) : 23-25, 1994.
- 43) 中村裕二, 高鳥智仁, 洪 淳憲, 錦織朋之 : 虚血性心疾患を有する患者の緊急手術と麻酔. 麻酔と蘇生 30 (1) : 57-59, 1994.
- 44) 野村岳志, 新澤正秀, 橋本圭司, 内田 博, 中村裕二, 小坂義弘 : 術中心停止の蘇生時に経食道心エコー法が有用であった 1 症例. 麻酔と蘇生 30 (3) : 243-246, 1994.
- 45) 中村裕二, 原かおる, 内田 博, 野村岳志, 橋本圭司, 小坂義弘 : 肝切除中に生じた肺空気塞栓の 1 例. 麻酔と蘇生 30 (4) : 287-289, 1994.
- 46) 岩倉秀雅, 岸本朋宗, 高鳥智仁, 洪 淳憲, 中村裕二, 小坂義弘 : 巨大ブラを有する患者の腹部大動脈人工血管置換術の麻酔経験. 麻酔 43 (1) : 116-118, 1994.
- 47) 河野 圭, 内田 博, 山本直治, 小坂義弘 : 多発性硬化症患者のセボフルレンによる全身麻酔経験. 麻酔 43 (8) : 1229-1232, 1994.
- 48) 洪 淳憲, 中村裕二, 岩倉秀雅, 高鳥智仁, 田中章生, 小坂義弘 : 複数のモニターデータのパソコン入力上の問題点--RS-232C の出力様式の違いについて. 麻酔 43 (9) : 1401-1405, 1994.
- 49) 橋本圭司, 大岡卓司, 小坂義弘 : 硬膜外フェンタニールを併用した拡張型心筋症患者の麻酔経験. 麻酔 43 (12) : 1881-1884, 1994.
- 50) 小坂義弘 : 麻酔科医から産婦人科医に望みたいこと. 産婦人科治療 68 (2) : 148-152, 1994.
- 51) 小坂義弘, 田中章生, 岸本朋宗, 錦織朋之, 山森祐治 : 多胎分娩と子宮収縮抑制薬. 分娩と麻酔 72 : 6-11, 1994.
- 52) 小坂義弘, 金子めぐみ, 新澤正秀, 宮本 寛, 山中真波, 田中章生 : 無痛分娩の局麻と麻薬の使い方. 分娩と麻酔 73 : 14-20, 1994.
- 53) 山中真波, 錦織朋之, 橋本圭司, 山森祐治, 小坂義弘 : ベクロニウムの作用延長を契機に診断された筋萎縮性側索硬化症の 1 例. 臨床麻酔 19 : 107-108, 1995.
- 54) 山森祐治, 佐倉伸一, 前田真由美, 小坂義弘, 田中章生 : 星状神経節ブロックの心機能に与える影響 (胸郭インピーダンス法を用いて). ペインクリニック 16 : 45-48, 1995.
- 55) 佐藤圭路, 宮庄浩司, 加藤節司, 福田秀樹, 丸谷浩隆, 久保隆嗣, 上塚大一, 石原 晋 : 早期より持続血液ろ過透析 (CHDF) を施行し得た A 群溶連菌による壊死性筋膜炎の 1 症例. 集中治療 7 : S151-S152, 1995.
- 56) 田中章生, 糸賀修也, 柳谷忠雄, 小坂義弘 : 輸血ポンプ使用時の気体混入について. 日本手術医学会誌 16 : 126-128, 1995.

- 57) 宮本真樹, 洪淳憲, 中島浩一郎, 枘田一成, 堂上慎也, 加藤雅也, 鎌田智有, 服部宜裕, 山下直人, 高橋祥一, 迫 勝博, 大作 浩一: 多発肋骨骨折による除痛のための再発性無気肺に対し、持続硬膜外麻酔による除痛が有効であった 1 例. 広島医学 48 : 92-96, 1995.
- 58) 加藤節司, 大澤恭浩, 福田秀樹, 佐藤圭路, 丸谷浩隆, 上杉文彦, 久保隆嗣, 泉川修良, 石原 晋: 広島市立市民安佐市民病院麻酔集中治療科のプレホスピタルケアに対する取組み. 麻酔と蘇生 31 : 129-131, 1995.
- 59) 橋本圭司, 岩倉秀雅, 野村岳志, 山森祐治, 中村裕二, 齊藤洋司, 小坂義弘: 鈍的外傷後、縦隔気腫、皮下気腫を生じ遅発性の気道閉塞を呈した 2 症例. 救急医学 19 : 365-367, 1995.
- 60) 小坂義弘: 無痛分娩の麻酔 教育講演. 日本臨床麻酔学会誌 15 : 380-386, 1995.
- 61) 糸賀修也, 田中章生: 強酸性水を用いた消毒効果の検討. 日本手術医学会誌 16 : 329-331, 1995.
- 62) 洪淳憲, 小坂義弘: 自発呼吸下での R-R 間隔変動の周波数解析における問題点. 日本臨床麻酔学会誌 15 : 479-482, 1995.
- 63) 錦織朋之, 洪淳憲, 新澤正秀, 川野美子, 土井克史, 小坂義弘: 改良型左用先端部ラセン入りダブルルーメンチューブの試作. 臨床麻酔 19 : 877-879, 1995.
- 64) 原かおる, 内田 博, 岩倉秀雅, 角真理子, 小坂義弘, 田中章生: 星状神経節ブロックが脳梗塞後の片麻痺に有効であった症例. ペインクリニック 16 : 613-614, 1995.
- 65) 田中章生: 国立大学病院手術部における最近の感染症対策—血中微生物感染症について—. オペナーシング 10 : 12-17, 1995.
- 66) 原かおる, 洪淳憲, 河野圭, 錦織朋之, 小坂義弘, 雨宮彰, 大竹重彰, 井原勝彦: 冠動脈バイパス術と僧帽弁置換術後の心筋障害に対するトロポニン T 値の変化. 麻酔 44 : 1334-1338, 1995.
- 67) 小坂義弘: 硬膜外麻酔の疼痛管理への応用 (教育講演). 麻酔 44 : 78-82, 1995.
- 68) 河野圭, 野村岳志, 洪淳憲, 土井克史, 小坂義弘: 経食道心エコー図と肺動脈カテーテルとの併用が麻酔管理に有用であった褐色細胞腫の一例. 循環制御 16 : 567-569, 1995.
- 69) 佐藤圭路, 赤田典子, 角真理子, 野村岳志, 中谷俊彦, 齊藤洋司, 内田 博, 中村裕二, 小坂義弘: 褐色細胞腫摘出術中、種々の循環・代謝諸量を測定し得た 1 症例. 循環制御 16 : 578-582, 1995.
- 70) 原かおる, 齊藤洋司, 桐原由美子, 新澤正秀, 前田真由美, 小坂義弘: ジルチアゼムの脊髄レベルにおける抗侵害受容効果. 日本麻酔・薬理学会誌 8 : 35-36, 1995.
- 71) 野村岳志, 岸本朋宗, 橋本圭司, 佐藤圭路, 佐倉伸一, 小坂義弘: 白血病治療中に急性呼吸不全に陥った 8 症例の検討. ICU と CCU 19 : 1089-1095, 1995.
- 72) 齊藤洋司: 胸部および腰部硬膜外麻酔の循環応答への影響 硬膜外麻酔ワークショップ—硬膜外麻酔と循環—. 講演集 1 : 12-14, 1995.
- 73) 佐倉伸一: 英語論文校正について. 日本麻酔学会 Newsletter 3 : 16, 1995.

- 74) 岸本朋宗, 内田 博, 新澤正秀, 小坂義弘, 田中章生: 仙髄領域の帯状疱疹—当科における 18 例の検討—. ペインクリニック 17: 451-452, 1996.
- 75) 内田 博, 田中章生, 小坂義弘, 今町憲貴, 岸本朋宗, 齊藤洋司: 外来患者における持続硬膜外カテーテル管理. 日本ペインクリニック学会誌 3: 442-445, 1996.
- 76) 林順子, 立花光夫, 竹本好成, 平野盛久, 内田 博, 大谷巳巳四, 中島康朝: 101 歳の緊急開腹手術の 1 治験例—腹膜炎を併発した穿孔性化膿性胆嚢炎—. 島根医学 16: 100-103, 1996.
- 77) 中村裕二, 内田 博, 田中章生, 小坂義弘: 診断的神経ブロックが有効であった開腹術後疼痛の 1 例. 島根医学 16: 105-108, 1996.
- 78) 小坂義弘, 内田 博: 研修医に硬膜外麻酔を教えるポイントについて. 臨床麻酔 20: 1817-1818, 1996.
- 79) 今町憲貴, 錦織朋之, 洪淳憲, 小坂義弘: 麻酔中に発見された気管支分岐異常の一症例. 島根医学 16: 50-52, 1996.
- 80) 佐倉伸一, ケネス・ドラズナー: 脊椎麻酔の神経学的後遺症 (局所麻酔薬の神経毒性). 麻酔 45: 846-851, 1996.
- 81) 橋本圭司, 山森祐治, 小坂義弘: 交通外傷後の喘息重積にイソフルレン吸入が有効であった 1 症例. 島根医学 16: 267-270, 1996.
- 82) 山田祐子, 原かおる, 齊藤洋司, 宮本 寛, 桐原由美子, 小坂義弘: GABA 作動薬の脊髄レベルにおける体性および内臓性抗侵害受容効果. 日本麻酔薬理学会誌 9: 224-225, 1996.
- 83) 原かおる, 齊藤洋司, 山田祐子, 桐原由美子, 宮本 寛, 小坂義弘: GABA 作動薬とカルシウムチャンネル拮抗薬の抗侵害受容効果における相互作用. 日本麻酔・薬理学会誌 9: 227-228, 1996.
- 84) 土井克史, 山中真波, 田中章生: ペインクリニックで肺癌の転移, 再発が発見された 2 症例. ペインクリニック 17: 257-259, 1996.
- 85) 川本行彦, 藤岡敬巳, 岐浦禎展, 浜崎 理, 土井克史, 山中真波: 高齢者破裂脳動脈瘤の手術成績に関する検討—手術時間, 麻酔時間, 麻酔法の及ぼす影響について—. Geriatric Neurosurgery 8: 53-60, 1996.
- 86) 越崎雅行, 山森祐治, 前田真由美, 中谷俊彦, 小坂義弘: 重症筋無力症を合併した帝王切開術の麻酔経験. 臨床麻酔 20: 1843-1844, 1996.
- 87) 角真理子, 坂口泰子, 内田 博, 室石豊輝, 小坂義弘, 齊藤洋司: Kennedy-Alter-Sung 病と ITP 合併症例の麻酔経験. 臨床麻酔 20: 1053-1054, 1996.
- 88) 椎原康也, 河野 圭, 小坂義弘: 上腹部手術に対する低濃度麻薬とブピバカイン混合液による硬膜外鎮痛法. 麻酔と蘇生 32: 249-252, 1996.
- 89) 田中章生, 糸賀修也: 手術部床面の汚れの検討. 日本手術医学会誌 17: 216-218, 1996.
- 90) 糸賀修也, 田中章生: 過酸化モノ硫酸カリウムを主成分とする非塩素系洗浄除菌剤を用いた床面消毒効果の検討. 日本手術医学会誌 17: 279-282, 1996.
- 91) 杉田育紀, 山本一彦, 板橋正憲, 高山賢一, 杉村正仁, 小坂義弘: 先天性心奇形を伴った Kartagener 症候群の麻酔経験. 日本歯科麻酔学会雑誌 24: 70-74, 1996.
- 92) 小坂義弘, 内田 博: 質疑応答 研修医に硬膜外麻酔を考えるポイントについて.

臨床麻酔 20 : 1817-1818, 1996.

- 93) 田中章生 : 感染症患者の術中対応. OPE nursing 96 (増) : 89-97, 1996.
- 94) 橋本圭司, 岩倉秀雅, 内田 博, 野村岳志, 中村裕二, 小坂義弘, 齊藤洋司, 田中章生 : 混合性結合組織病に併発した帯状疱疹の 1 症例. ペインクリニック 18 : 119-121, 1997.
- 95) 山森祐治, 齊藤洋司, 豊田浩作, 坂口泰子, 小坂義弘 : プロポフォールによる麻酔導入が循環動態に与える影響. 循環制御 18 : 20-23, 1997.
- 96) 前田真由美, 佐倉伸一, 齊藤洋司, 内田 博, 田中章生, 小坂義弘 : Neurometer を用いた慢性疼痛患者の定量的選択的末梢神経機能評価. 日本ペインクリニック学会誌 4 : 113-119, 1997.
- 97) 内田 博, 宮本 寛, 越崎雅行, 石井 博, 今町憲貴, 齊藤洋司 : 成人 Still 病の麻酔経験. 臨床麻酔 21 : 273-274, 1997.
- 98) 石井 博, 柳谷忠雄, 坂口泰子, 佐藤圭路, 洪 淳憲 : 麻酔導入中に房室解離を生じた Syndrome X 患者の麻酔経験. 臨床麻酔 21 : 827-828, 1997.
- 99) 佐藤圭路, 柳谷忠雄, 古堅智佐子, 坂口泰子, 洪 淳憲 : 大量フェンタニール麻酔 24 時間後の残存血中フェンタニール濃度. 臨床麻酔 21 : 835-836, 1997.
- 100) 野村岳志, 橋本圭司, 佐藤圭路, 佐倉伸一, 齊藤洋司, 小坂義弘 : 経食道心エコー法を用いた左房粘液腫摘出術の麻酔管理. 麻酔 46 : 684-688, 1997.
- 101) 杉田育紀, 内田 博, 越崎雅行, 齊藤洋司, 小坂義弘, 山森祐治 : 無症候性脳梗塞既往例の術後脳梗塞. 麻酔 46 : 942-945, 1997.
- 102) 橋本圭司, 山中真波, 内田 博, 齊藤洋司, 小坂義弘 : Acromegalic heart disease の 1 症例. 麻酔 46 : 951-954, 1997.
- 103) 山森祐治, 山中真波, 越崎雅行, 岩倉秀雅, 西尾祐二, 中谷俊彦, 小坂義弘 : 帝王切開術後痛に対するブピバカイン及びその混合液硬膜外持続投与の比較麻酔と蘇生 33 : 9-11, 1997.
- 104) 古堅智佐子, 佐藤圭路, 洪 淳憲, 坂口泰子, 柳谷忠雄, 小坂義弘 : プロポフォール麻酔下片肺換気中の肺泡気-動脈血酸素分圧較差 (A-aDO₂). 麻酔と蘇生 33 : 21-23, 1997.
- 105) 糸賀修也, 田中章生 : 手術室内床面の汚れの検討. 日本手術医学会誌 18 : 281-284, 1997.
- 106) 山森祐治, 齊藤洋司, 橋本圭司, 佐倉伸一, 内田 博, 小坂義弘 : 自己免疫性神経・筋疾患患者に対する血液浄化法の検討. ICU と CCU 21 : 737-741, 1997.
- 107) 佐藤圭路, 内田 博, 前田真由美, 宮本 寛, 岸本朋宗, 齊藤洋司, 小坂義弘, 田中章生 : 持続硬膜外カテーテルの長期間留置例. ペインクリニック 18 : 991-992, 1997.
- 108) 小笹 浩, 安藤幸典 : 腹痛を主訴に受診し典型症状を示さなかった幼児腸重積の 2 例. 島根医学 17 : 218-220, 1997.
- 109) 小坂義弘 : 私の麻酔法 帝王切開の脊椎麻酔時の血圧が低下した場合の対処法. Anesthesia Network 1 : 4-5, 1997.
- 110) 岩倉秀雅, 橋本圭司, 野村岳志, 森本徳子, 齊藤洋司, 小坂義弘 : 中心静脈カテーテル異所性留置の 1 症例. 麻酔 46 : 1374-1377, 1997.

- 111) 坂口泰子, 柳谷忠雄, 森本徳子, 佐藤圭路, 洪 淳憲 : Prader-Willi 症候群第 1 期患者の麻酔経験. 臨床麻酔 21 : 1897-1898, 1997.
- 112) 豊田浩作, 洪 淳憲, 古堅智佐子, 佐藤圭路, 柳谷忠雄, 小坂義弘 : 開頭腫瘍摘出術後に心筋梗塞を発症した 1 症例. 麻酔と蘇生 33 : 183-185, 1997.
- 113) 佐藤圭路, 柳谷忠雄, 古堅智佐子, 坂口泰子, 洪 淳憲 : 当院に於ける婦人科悪性腫瘍根治術中の自己血輸血. 麻酔と蘇生 33 : 199-201, 1997.
- 114) 宮本 寛, 齊藤洋司, 原かおる, 桐原由美子, 今町憲貴, 山田祐子, 小坂義弘 : ケタミンはモルヒネの抗侵害受容効果を増強する. 日本麻酔・薬理学会誌 10 : 77-78, 1997.
- 115) 柳谷忠雄, 森本徳子, 坂口泰子, 佐藤圭路, 洪 淳憲 : 硬膜外針による硬膜誤穿刺後に右前頭部に硬膜下水腫をきたした症例. ペインクリニック 19 : 103-106, 1998.
- 116) 野村岳志, 齊藤洋司, 小川 肇, 赤田典子, 西尾祐二, 小坂義弘 : 窒素洗い出し法による人工呼吸中の FRC 測定. 麻酔 47 : 174-179, 1998.
- 117) 山森祐治, 橋本圭司, 佐藤圭路, 齊藤洋司, 小坂義弘 : Hypereosinophilic syndrome (HES) の末梢神経障害に血漿交換が有効であった 1 症例. 集中治療 10 : S59-60, 1998.
- 118) 石井 博, 山田祐子, 今町憲貴, 内田 博, 小坂義弘, 田中章生 : 片側性複発性帯状疱疹の 1 例. ペインクリニック 19 : 463-464, 1998.
- 119) 山田祐子, 齊藤洋司, 小坂義弘, 前田真由美, 内田 博 : 腹腔鏡下胆嚢摘出術中に循環虚脱を呈した 1 症例. 麻酔 47 : 490-493, 1998.
- 120) 小坂義弘, 齊藤洋司, 内田 博 : 硬膜外術後鎮痛法. 島根医学 18 : 5-10, 1998.
- 121) 佐倉伸一, 角真理子, 山田祐子, 齊藤洋司, 小坂義弘 : リドカイン腰部硬膜外麻酔による分離神経遮断の定量的評価. 麻酔 47 : 824-830, 1998.
- 122) 原かおる, 森本徳子, 坂口泰子, 柳谷忠雄, 洪 淳憲 : 右心房原発性血管肉腫の麻酔経験. 臨床麻酔 22 : 243-244, 1998.
- 123) 内田 博, 前田真由美, 齊藤洋司, 庄野敦子, 串崎浩行, 小坂義弘 : 甲状腺術後血腫による気道閉塞. 臨床麻酔 22 : 1011-1012, 1998.
- 124) 佐倉伸一 : 印象記 第 23 回米国局所麻酔学会. 臨床麻酔 22 : 1038-1039, 1998.
- 125) 豊田浩作, 野村岳志, 小坂義弘 : 高血圧症例におけるプロポフォール単独麻酔導入時の循環変動. 日本麻酔・薬理学会誌 11 : 131-132, 1998.
- 126) 庄野敦子, 洪 淳憲, 原かおる, 柳谷忠雄, 坂口泰子 : 挿管刺激が原因と思われた術後喉頭ポリープの 1 症例. 臨床麻酔 22 : 1313-1314, 1998.
- 127) 齊藤洋司, 小坂義弘 : 特集・産婦人科の麻酔. 全身麻酔・局所麻酔の実際. 産婦人科治療 77 : 542-548, 1998.
- 128) 山田祐子, 野村岳志, 小川 肇, 赤田典子, 西尾祐二, 齊藤洋司, 小坂義弘 : 高度の気管狭窄による挿管困難の一例. 麻酔と蘇生 34 : 33-35, 1998.
- 129) 糸賀修也, 田中章生 : 濁度の消毒効果への影響. 日本手術医学会誌 19 : 466-469, 1998.
- 130) 森本徳子, 佐倉伸一, 新澤正秀, 豊田浩作, 山森祐治, 齊藤洋司 : プロスタグランジン E1 溶液の pH が静脈炎に及ぼす影響. 臨床麻酔 22 : 1697-1700, 1998.

- 131) 土井克史, 山中真波, 齊藤洋司, 小坂義弘: 分娩後の大量出血により高度血液希釈を来した血液型 ABRh(-)患者の 1 救命例. 日本救急医学会雑誌 9: 632-635, 1998.
- 132) 前田真由美, 齊藤洋司, 中谷俊彦, 越崎雅行, 山森祐治, 小坂義弘: 喘息様症状で発症した亜型悪性高熱症の 1 例. 麻酔と蘇生 34: 161-163, 1998.
- 133) 今町憲貴, 齊藤洋司, 桐原由美子, 原かおる, 宮本 寛, 小坂義弘: 非 NMDA 受容体拮抗薬と局所麻酔薬のくも膜下混合投与における抗侵害受容効果. 日本麻酔・薬理学会誌 11: 73-74, 1998.
- 134) 坂口泰子, 庄野敦子, 森本徳子, 佐藤圭路, 原かおる, 柳谷忠雄, 洪 淳憲: 当院における腹部外科の硬膜外麻酔. 麻酔と蘇生 34: 201-204, 1998.
- 135) 石井 博: 抗リン脂質抗体症候群の全身麻酔経験. 臨床麻酔 22: 245-246, 1998.
- 136) 小笹 浩, 岩谷 一: 腸間膜脂肪織炎の 1 小児例. 小児科臨床 51: 439-442, 1998.
- 137) 佐倉伸一, 橋本圭司, 岸本朋宗: 局所麻酔薬の神経毒性—脊椎麻酔後に見られる神経症状—. 臨床麻酔 23: 9-18, 1999.
- 138) 柳谷忠雄, 串崎浩行, 庄野敦子, 岸本朋宗, 原かおる, 洪 淳憲: 迷走神経切断後に心室頻拍と心室細動を繰り返した症例. 臨床麻酔 23: 105-106, 1999.
- 139) 小坂義弘: 特別寄稿 麻酔とインフォームド・コンセント. 臨床麻酔 23: 167-173, 1999.
- 140) 土井克史, 小坂義弘: 質疑応答 帝王切開術の全身麻酔について. 臨床麻酔 23: 231-233, 1999.
- 141) 佐藤圭路, 橋本圭司, 山森祐治, 二階哲朗, 齊藤洋司, 小坂義弘: 頭蓋内出血を合併した慢性透析患者の持続血液濾過透析 (CHDF) の経験. 集中治療 11: S201-S202, 1999.
- 142) 内田 博, 小坂義弘, 土井克史, 齊藤洋司, 前原直美, 田中章生: 大量メピバカイン硬膜外偶発投与例. ペインクリニック 20: 281-282, 1999.
- 143) 小坂義弘: Acute Pain Service: 日本の現状. LiSA 6: 436-439, 1999.
- 144) 内田 博, 佐倉伸一, 小坂義弘: Acute Pain Service: APS のハードウェア. LiSA 6: 440-445, 1999.
- 145) 山田祐子, 齊藤洋司, 原かおる, 桐原由美子, 土井克史, 小坂義弘: GABA 作動薬の脊髄レベルにおける抗侵害受容効果. 麻酔 48: 605-610, 1999.
- 146) 前田真由美, 小坂義弘, 串崎浩行, 山森祐治, 橋本圭司, 齊藤洋司: 心血管外科手術に対する持続硬膜外麻酔の安全性について—ヘパリン投与による血液凝固線溶系の変動を中心に—. 麻酔 48: 723-730, 1999.
- 147) 椎原康也, 河野 圭, 小坂義弘: 上腹部手術に対する硬膜外術後鎮痛法の研究—各種低濃度ブピバカインと低濃度オピオイド混合液による効果—. 麻酔 48: 731-738, 1999.
- 148) 内田 博, 山森祐治, 齊藤洋司, 橋本圭司, 佐藤圭路, 宮本 寛: 広範囲肺血栓塞栓症をきたした impending paradoxical embolism の 1 例. ICU と CCU 23: 541-546, 1999.
- 149) 庄野敦子, 土井克史, 小坂義弘, 齊藤洋司, 山中真波: 抜管直後の上気道閉塞により急性肺水腫を生じた 1 症例. 麻酔 48: 894-896, 1999.

- 150) 内田 博, 小笹 浩, 岩倉秀雅, 庄野敦子: コラム 麻酔中の経口, 経鼻胃管挿入法. 臨床麻酔 23: 1222, 1999.
- 151) 豊田浩作, 佐倉伸一, 新澤正秀, 福田典子, 齊藤洋司: プロポフォール静注時の血管痛に対するリドカイン投与法の検討ープロポフォール混合投与とプロポフォール投与前投与の比ー. 臨床麻酔 23: 1265-1268, 1999.
- 152) 土井克史, 齊藤洋司: 硬膜外腔への単回投与と持続注入では麻酔域の広がりはどう違うか. 臨床麻酔 23: 1323-1325, 1999.
- 153) 横川直美, 串崎浩行, 大谷十茂太, 岸本朋宗, 柳谷忠雄, 洪 淳憲: プロポフォール鎮静が無効であった1症例. 臨床麻酔 23: 1353-1354, 1999.
- 154) 茂山泰樹, 橋本圭司, 前田真由美, 大野 智, 鈴木正典, 齊藤洋司: プロポフォールによる麻酔導入直後にアテトーゼ様付随運動を呈した1症例. 臨床麻酔 23: 1487-1488, 1999.
- 155) 二階哲朗, 佐藤圭路, 橋本圭司, 山森祐治, 土井克史, 齊藤洋司: 蛋白分解酵素阻害薬の持続動注療法が有効であった薬剤性急性膵炎の1例. ICU と CCU 23: 699-703, 1999.
- 156) 二階哲朗, 土井克史, 佐藤圭路, 橋本圭司, 山森祐治, 山中真波, 原かおる, 齊藤洋司, 小坂義弘: 歯科材料による気道異物の2症例. 麻酔と蘇生 35: 91-93, 1999.
- 157) 小坂義弘: 硬膜外術後鎮痛. 日本ペインクリニック学会誌 6: 76-81, 1999.
- 158) 土井克史, 山中真波, 小坂義弘, 山田祐子, 角真理子, 内田 博, 齊藤洋司, 田中章生: メピバカインによる持続硬膜外ブロック治療中に薬剤性肝障害が疑われた1症例. 日本ペインクリニック学会誌 6: 393-396, 1999.
- 159) 土井克史: コレスポンデンス 硬麻とドパミンによる冠動脈スパズム. LiSA 6: 1145, 1999.
- 160) 小笹 浩, 土井克史, 齊藤洋司, 佐藤圭路, 橋本圭司, 山森祐治: 腰痛を主訴にペインクリニックを受診し多彩な全身症状を呈した腸腰筋膿瘍の1症例. ペインクリニック 20: 1073-1074, 1999.
- 161) 山田祐子, 土井克史, 佐藤圭路, 山森祐治, 齊藤洋司: プロポフォールを用いた輪状軟骨圧迫下急速導入中に喘息発作を生じた1症例. 麻酔 48: 1238-1240, 1999.
- 162) 内田 博, 庄野敦子, 岩倉秀雅, 小笹 浩, 青木智宏: インターネット入手のマジック, マッシュルーム中毒例. 鳥取医学雑誌 27: 172-174, 1999.
- 163) 豊田浩作, 佐倉伸一, 福田典子, 齊藤洋司: デュシェンヌ型筋ジストロフィーを合併した肥満男性乳癌患者に対する硬膜外麻酔とカフ付き咽頭エアウェイを用いた全身麻酔管理. 麻酔 48: 1343-1346, 1999.
- 164) 二階哲朗, 佐藤圭路, 橋本圭司, 山森祐治, 土井克史, 齊藤洋司: エンドトキシン吸着療法により敗血症ショックに伴う不整脈が改善した4症例. ICU と CCU 23: 933-937, 1999.
- 165) 十時中秀, 小川節郎, 表 圭一, 齊藤洋司, 川真田樹人, 山本達郎, 加藤 実: シンポジウム7 術後痛の機序と鎮痛法. 麻酔 48: S101-S108, 1999.
- 166) 内田 博, 田中章生: 島根医科大学の手術情報画像伝達システム. 日本手術医学会誌 20: 463-464, 1999.

- 167) 内田 博：帝王切開には脊硬麻が最適. LiSA 6：1249, 1999.
- 168) 森 啓, 中島年人, 小坂義弘, 吉村安郎：島根医科大学麻酔科における 9 年間 (1989～1997 年) の歯科口腔外科全身麻酔症例の検討. 日本歯科麻酔学会雑誌 28：107-108, 2000.
- 169) 二階哲朗, 中村裕二, 齊藤洋司：気管支喘息重積発作後に生じた Lance Adams 症候群の 1 例. ICU と CCU 24：125-128, 2000.
- 170) 宮本 寛, 橋本圭司, 小川 肇, 山森祐治, 佐藤圭路, 齊藤洋司：白血球除去療法が有効であった非特異性小腸潰瘍の 1 症例. 集中治療 12：S77-S78, 2000.
- 171) 土井克史, 齊藤洋司：質疑応答 全身麻酔と硬膜外麻酔併用時のレベルチェックについて. 臨床麻酔 24：570-571, 2000.
- 172) 二階哲朗, 土井克史, 豊田浩作, 坂口泰子, 齊藤洋司：硬膜外カテーテル抜去後に発症した硬膜外膿瘍の 1 症例. ペインクリニック 21：237-240, 2000.
- 173) 内田 博：コレスポンデンス 脊硬麻時, 脊麻のあとに硬膜外カテーテルを留置することに反対. LiSA 7：312, 2000.
- 174) 土井克史, 齊藤洋司：「徹底分析シリーズ」脊椎麻酔を考える 脊椎麻酔の作用を検証する. LiSA 7：438-442, 2000.
- 175) 佐倉伸一：「徹底分析シリーズ」脊椎麻酔を考える 脊椎麻酔の神経系合併症を検証する. LiSA 7：450-453, 2000.
- 176) 高崎眞弓, 佐倉伸一：脊麻が十分に効かなかったとき, 再度行ってよいか? LiSA 7：620-623, 2000.
- 177) 越崎雅行, 小坂義弘：スモン患者の両側乳房切断術の麻酔経験. 麻酔 49：671-672, 2000.
- 178) 庄野敦子, 岩倉秀雅, 小笹 浩, 内田 博：鳥取県立中央病院における急性薬物中毒症例の検討ー予後に関連する患者の臨床的背景についてー. 麻酔と蘇生 36：1-4, 2000.
- 179) 茂山泰樹, 柳谷忠雄：腕神経叢ブロック併用脊椎麻酔後に循環虚脱を起こした 1 症例. 臨床麻酔 24：1199-1200, 2000.
- 180) 二階哲朗, 土井克史, 齊藤洋司, 佐藤圭路, 橋本圭司, 山森祐治：出産後に発症した急性散在性脳脊髄炎の 1 例. 日本救急医学会誌 11：393-396, 2000.
- 181) 坂口泰子, 新澤正秀, 佐倉伸一：脊椎手術後症例に対する透視下脊椎麻酔および硬膜外麻酔. 麻酔 49：1136-1138, 2000.
- 182) 小笹 浩, 内田 博, 庄野敦子, 二階哲朗, 金田和枝：術後肺水腫を契機にして診断された再発肺結核の 1 症例. 臨床麻酔 24：1665-1666, 2000.
- 183) 小笹 浩, 内田 博, 二階哲朗, 金田和枝：甲状腺中毒症を合併した硬膜下血腫除去術の麻酔管理の 1 症例. 臨床麻酔 24：1825-1826, 2000.
- 184) 佐倉伸一, 土井克史：高濃度局所麻酔薬による不可逆的神経遮断作用とその臨床応用の可能性. ペインクリニック 21：1105-1111, 2000.
- 185) 山森祐治, 日吉克己, 齊藤洋司：国立浜田病院における急性薬物中毒症例の検討. 島根医学 20：39-42, 2000.
- 186) 土井克史, 橋本圭司, 二階哲朗, 山森祐治, 佐藤圭路, 齊藤洋司：遷延した肝性昏睡から回復した劇症肝炎の 1 症例. ICU と CCU 25：31-35, 2001.

- 187) 佐倉伸一, 齊藤洋司: $\alpha 2$ 作動薬の役割 Role of $\alpha 2$ adrenoceptor agonists in clinical anesthesia. Anesthesia 21 Century 3 : 22-28, 2001.
- 188) 橋本圭司, 宮本 寛, 小川 肇, 佐藤圭路, 山森祐治, 齊藤洋司: 鈍的腹部外傷後に発生した遅発性肝膿瘍の 1 症例. ICU と CCU 25 : 125-129, 2001.
- 189) 齊藤洋司: 硬膜外麻酔と全身麻酔の併用は正しいか. 硬膜外麻酔の呼吸機能への影響. 日本臨床麻酔学会誌 21 : 66-69, 2001.
- 190) 宮本 寛, 土井克史, 齊藤洋司: 硬膜外カテーテルの結節形成により抜去困難をきたした 1 症例. 日本臨床麻酔学会誌 21 : 395-398, 2001.
- 191) 土井克史, 齊藤洋司: 第 52 回生涯学習講座 術後痛の成因と生体反応. 島根医学 21 : 1-6, 2001.
- 192) 小川 肇, 宮本 寛, 橋本圭司, 越崎雅行, 岸本朋宗, 齊藤洋司: つつが虫病が誘因となり TTP を発症したと考えられた一例. ICU と CCU 25 : S228-S229, 2001.
- 193) 金田和枝, 二階哲朗, 小笹 浩, 内田 博: 心拍動下 CABG と胃部分切除術の同時手術の麻酔経験. 臨床麻酔 25 : 847-848, 2001.
- 194) 山森祐治, 小川 肇, 橋本圭司, 佐藤圭路, 二階哲朗, 齊藤洋司: 心臓・大血管術後における高ビリルビン血症の検討. ICU と CCU 25 : 363-367, 2001.
- 195) 山田祐子, 土井克史, 今町憲貴, 内田 博, 齊藤洋司: 五十肩治療中に発見された転移性骨腫瘍の 1 症例. ペインクリニック 22 : 861-862, 2001.
- 196) 金田和枝, 二階哲朗, 小笹 浩, 内田 博, 岡本健志: 全身麻酔覚醒時に過換気症候群を発症した 1 症例. 臨床麻酔 25 : 705-706, 2001.
- 197) 土井克史, 齊藤洋司: 癌患者の共通問題への対応 疼痛の除去. Medicina 38 : 1544-1546, 2001.
- 198) 洪 淳憲, 山中真波, 山田祐子, 森島宏隆, 阪口全宏, 中村憲二: 胸腔鏡下拡大胸線摘出術後の右横隔膜神経麻痺. 臨床麻酔 25 : 1627-1628, 2001.
- 199) 佐藤直樹, 今町憲貴, 小笹 浩, 蛭田博行, 中谷俊彦, 齊藤洋司: 星状神経節ブロックを併用した Romano-Ward 症候群の麻酔管理. 臨床麻酔 25 : 1635-1636, 2001.
- 200) 土井克史, 二階哲朗, 佐藤圭路, 山森祐治, 橋本圭司, 齊藤洋司: ステロイドパルス療法が有効であった間質性肺炎を合併した小児血球貧食症候群の 1 症例. ICU と CCU 25 : 869-873, 2001.
- 201) 庄野敦子, 土井克史, 今町憲貴, 橋本圭司, 齊藤洋司: Costello 症候群の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会誌 21 : 511-514, 2001.
- 202) 齊藤洋司: 教育講演 硬膜外オピオイド. 麻酔 50 (増刊) : S121-S125, 2001.
- 203) 茂山泰樹, 柳谷忠雄: ドロペリドールが原因と思われた多源性心室性不整脈を来した 1 症例. 麻酔 51 : 53-55, 2002.
- 204) 山脇美香, 内田 博, 小笹 浩, 二階哲朗, 佐藤直樹: 気管挿管時に気づいた Tracheopathia Osteoplastica の 1 例. 臨床麻酔 26 : 43-45, 2002.
- 205) 二階哲朗, 金田和枝, 小笹 浩, 内田 博: 全身性強皮症合併患者の急性大動脈解離人工心肺離脱直後に急激な low output syndrome を呈した 1 症例. 麻酔 51 : 182-185, 2002.
- 206) Doi K, Saito Y, Nikai T, Morimoto N, Nakatani T, Sakura S: 間質性膀胱炎 2 症

例に対する腰椎交感神経ブロックによる疼痛緩和 Lumbar sympayhetic block for pain in two patients with interstitial cystitis. *Urology Today* 9 : 20, 2002.

- 207) 土井克史, 齊藤洋司 : 全身麻酔中の局所麻酔薬の用量と麻酔レベル. *Pharmacoaesthesiology* 14 : 132-134, 2002.
- 208) 二階哲朗, 小笹 浩, 金田和枝, 内田 博 : Off-pump CABG と腹部大動脈瘤人工血管置換術同時手術の周術期管理—侵襲に関する諸指標の検討—. *麻酔* 51 : 743-749, 2002.
- 209) 土井克史, 齊藤洋司 : 質疑応答 硬膜外麻酔では麻酔レベルの決定に比重はどのくらいの意味をもつか? *臨床麻酔* 26 : 1105-1108, 2002.
- 210) 齊藤洋司 : 特集 外科医が知っておくべき麻酔の知識 脊椎麻酔, 硬膜外麻酔の実際. *外科治療* 87 : 134-139, 2002.
- 211) 豊田浩作, 小笹 浩, 内田 博, 六車智子 : 扁桃の巨大乳頭腫を伴った Goltz 症候群の麻酔経験. *臨床麻酔* 26 : 1409-1410, 2002.
- 212) 豊田浩作, 佐藤直樹, 小笹 浩, 内田 博 : 内頸動脈内膜剥離術の麻酔管理に頸静脈洞酸素飽和度モニターが有用であった 1 症例—拡張型心筋症の合併症例—. *麻酔* 51 : 1010-1012, 2002.
- 213) 内田 博, 六車智子, 豊田浩作, 小笹 浩 : コラム シンクロナイズド・スイミング的マスク換気. *臨床麻酔* 26 : 1877, 2002.
- 214) 岸本朋宗, 中村裕二 : 少量サーファクタント投与が奏効したと思われる淡水溺水の 1 症例. *広島医学* 55 : 531-533, 2002.
- 215) 岸本朋宗, 橋本圭司, 小川 肇, 宮本 寛, 齊藤洋司 : 急性白血病寛解導入療法中に薬剤性心筋症に陥った 1 症例. *日本集中治療医学会誌* 9 : 243-244, 2002.
- 216) 齊藤洋司 : 疼痛発生のメカニズム総論. *痛みと臨床* 3 : 51-55, 2003.
- 217) 野村岳志, 齊藤洋司 : 泌尿器科領域の術後鎮痛. *ペインクリニック* 24 : 177-182, 2003.
- 218) 茂山泰樹, 三原 亨, 蛭田博行, 大田十茂太, 山中真波, 小川 肇, 山森祐治, 洪 淳憲 : 肝切除術に対する術前準備輸血の検討. *麻酔* 52 : 294-297, 2003.
- 219) 土井克史, 齊藤洋司 : 塩酸モルヒネ持続静注にて疼痛緩和が得られた症例. オピオイドによる疼痛緩和 3 : 2-4, 2003.
- 220) 六車智子, 豊田浩作, 小笹 浩, 内田 博 : 乳児高インスリン血症性低血糖症に対する臍叢全摘術の麻酔経験. *臨床麻酔* 27 : 833-835, 2003.
- 221) 小笹 浩, 内田 博, 豊田浩作, 佐藤直樹, 六車智子 : 一般総合病院における障害者歯科治療の全身麻酔管理. *麻酔* 52 : 753-755, 2003.
- 222) 齊藤洋司 : 書評 緩和医療と薬物相互作用—知っておきたい作用機序と副作用—. *ペインクリニック* 24 : 983, 2003.
- 223) 土井克史, 齊藤洋司 : 質疑応答 硬膜外腔へのフェンタニルの投与方法, 投与量について. *臨床麻酔* 27 : 1181-1183, 2003.
- 224) 原かおる, 山森祐治, 橋本圭司, 二階哲朗, 小笹 浩, 齊藤洋司 : 喘息重積発作に対する吸入麻酔療法中に脳梗塞を併発した 1 症例. *日本集中治療医学会雑誌* 10 : 117-120, 2003.
- 225) 紫藤明美, 葛西麻由, 橋本龍也, 野村岳志, 佐倉伸一, 齊藤洋司 : 重篤な循環抑

制の形で症状が発現した TURP 症候群の 2 症例. 麻酔 52 : 512-514, 2003.

- 226) 越崎雅行, 佐倉伸一, 野村岳志, 土井克史, 紫藤明美, 中谷俊彦, 原かおる, 岸本朋宗, 宮本 寛, 二階哲朗, 串崎浩行, 茂山泰樹, 金田和枝, 蛭田博行, 橋本龍也, 李 新恵, 越川 桂, 六車智子, 太田淳一, 橋詰裕理佳, 石田亮介, 土屋律子, 出上裕之, 南浩太郎, 齊藤洋司: 硬膜外麻酔と術後アウトカム. 臨床麻酔 27 : 1477-1482, 2003.
- 227) 齊藤洋司: 麻酔科ローテート中の研修医のために 脊髄くも膜下麻酔, 硬膜外麻酔. レジデントノート 5 : 44-48, 2003.
- 228) 齊藤洋司: 麻酔科基本手技マニュアル 脊髄くも膜下麻酔, 硬膜外麻酔. レジデントノート 5 : 71-74, 2003.
- 229) 橋本龍也, 蛭田博, 山田祐子, 山中真波, 洪 淳憲, 宮田正彦: 80 歳以上の高齢者人工骨頭置換術におけるサイトカインの変動. 麻酔 52 : 1214-1217, 2003.
- 230) 六車智子, 豊田浩作, 小笹 浩, 内田 博: 閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対する口蓋垂軟口蓋形成術の麻酔管理. 臨床麻酔 27 : 1753-1756, 2003.
- 231) 宮本 寛, 橋本圭司, 越崎雅行, 齊藤洋司: 難治性 SLE に対するセレゾーブ R の有効性の検討. ICU と CCU 28 : S91-S93, 2004.
- 232) 本岡明浩, 小笹 浩, 内田 博, 豊田浩作, 齊藤洋司: 腹腔鏡下噴門形成術を行った Cornelia de Lange 症候群の麻酔管理の 1 例. 日本臨床麻酔学会誌 24 : 219-222, 2004.
- 233) 小笹 浩, 内田 博, 豊島光雄, 齊藤洋司: Cornelia de Lange 症候群 (Brachmann-de Lange 症候群) の麻酔・周術期管理. 日本臨床麻酔学会誌 24 : 230-235, 2004.
- 234) 土井克史, 齊藤洋司: 局所麻酔の持続注入と間欠注入の差について. 臨床麻酔 28 : 1385-1386, 2004.
- 235) 橋本龍也, 齊藤洋司, 山田和夫, 原 伸正, 中谷俊彦, 土井克史, 土屋美加子: フェンタニルによる μ オピオイド受容体インターナリゼーションの検討. Pain research 19 : 151-155, 2004.
- 236) 齊藤洋司: 私の麻酔法—術後疼痛管理の実際. Anet 8 (3) : 16-17, 2004.
- 237) 二階哲朗, 金田和枝, 土井克史, 今町憲貴, 中谷俊彦, 齊藤洋司: 高濃度テトラカインを用いた神経ブロックが有効であった舌咽神経痛の 1 例. 日本ペインクリニック学会誌 11 (4) : 467-468, 2004.
- 238) 小坂義弘, 椎原康也, 土井克史: 腰仙神経叢ブロック. ペインクリニック 25 (10) : 1337-1343, 2004.
- 239) 今町憲貴, 土井克史, 齊藤洋司: 関節リウマチ患者に対する低用量メトトレキサート療法開始後に発症した帯状疱疹の 1 症例. 日本ペインクリニック学会誌 11 (2) : 123-125, 2004.
- 240) 齊藤洋司: 「硬膜外腔と広がり」によせて. 日本臨床麻酔学会誌 25 : 70, 2005.
- 241) 佐倉伸一: 硬膜外腔と広がり 硬膜外麻酔の広がり判定法と薬剤による広がり差. 日本臨床麻酔学会誌 25 : 97-104, 2005.
- 242) 佐倉伸一: 硬膜外麻酔における注意点, 問題点: よりよい使い方を求めて. LiSA 12 : 22-27, 2005.
- 243) 橋本圭司: アルブミン製剤による低血圧: 副作用の知識をもち, アナフィラキシ

一様反応を疑おう. LiSA 12 : 68-72, 2005.

- 244) 齊藤洋司 : アミド型局所麻酔薬. LiSA 12 : 1, 2005.
- 245) 中谷俊彦, 蛭田博行, 茂山泰樹, 李 新恵, 土井克史, 佐倉伸一, 齊藤洋司 : バクロフェンが有効であった三叉神経痛, 舌咽神経痛の 2 症例. 日本ペインクリニック学会誌 12 : 105-108, 2005.
- 246) 茂山泰樹, 蛭田博行, 中谷俊彦, 土井克史, 佐倉伸一, 齊藤洋司 : カルバマゼピン投与中に著名な血小板減少を認めた 1 症例. 日本臨床麻酔学会誌 25 : 162-165, 2005.
- 247) 今町憲貴, 齊藤洋司 : 9. 泌尿器科の術後鎮痛. ペインクリニック 26 : S61-S67, 2005.
- 248) 野村岳志 : 侵襲的気道確保一輪状甲状膜穿刺・切開. Anet 9 : 15-18, 2005.
- 249) 岸本朋宗, 越崎雅行, 野村岳志, 齊藤洋司, 中村裕二, 庄野敦子 : 経尿道的前立腺切除術中に発症した敗血症性ショックに PMX-DHP が著効した 1 症例. 麻酔と蘇生 41 : 59-61, 2005.
- 250) 佐倉伸一 : 局所麻酔薬の神経毒性: 臨床的・基礎的証拠. 臨床麻酔 29 : 1119-1128, 2005.
- 251) 佐倉伸一 : Euroanaesthesia 2005 に参加して. 臨床麻酔 29 : 1227-1228, 2005.
- 252) 今町憲貴, 六車智子, 岸本朋宗, 齊藤洋司 : 肺動脈カテーテル接続部からの血液の漏出を伴った肺動脈カテーテル縫い込みによる抜去困難例. 日本集中治療医学会誌 12 : 413-416, 2005.
- 253) 今町憲貴, 串崎浩行, 土井克史, 齊藤洋司 : 弾性ストッキングにより生じた圧迫性神経障害日本ペインクリニック学会誌 12 : 393-395, 2005.
- 254) 齊藤洋司 : 疼痛発生のメカニズム. アルカロイド研究会会誌 31 : 37-40, 2005.
- 255) 小川節郎, 村川和重, 岩崎 寛, 岡田まゆみ, 齊藤洋司 : 座談会 日本ペインクリニック学会第 39 回大会をふりかえって. ペインクリニック 26 : 1467-1493, 2005.
- 256) 中谷俊彦, 齊藤洋司 : 慢性疼痛チーム医療～その実現性について～, 島根大学医学部附属病院の現状, 課題, 展望. 慢性疼痛 24 : 51-53, 2005.
- 257) 今町憲貴, 齊藤洋司 : (質疑応答) 硬膜外麻酔, 脊髄くも膜下麻酔における感染性合併症と予防法発生後の治療法について. 臨床麻酔 30 : 559-563, 2005.
- 258) 八塔累子, 新田美鈴, 中谷俊彦, 稲垣卓司, 内田伸恵, 直良浩司, 太田桂子, 川口美喜子, 岩田章史, 板倉千栄, 堀口 淳, 齊藤洋司 : 島根大学医学部附属病院における緩和ケアチームの活動状況. 大学病院の緩和ケアを考える会 第 11 回総会・研究会記録集 : 68-69, 2005.
- 259) 坂口泰子, 小笹 浩, 内田 博, 土屋律子 : 二腔気管支チューブの固定方法 (コラム). 臨床麻酔 29 (2) : 265, 2005.
- 260) 李 新恵, 二階哲朗, 金田和枝, 越崎雅行, 野村岳志, 齊藤洋司 : プロタミンにより冠動脈攣縮を伴うアナフィラキシー様反応を来した 1 症例. 麻酔 54 : 1043-1046, 2005.
- 261) 中谷俊彦, 齊藤洋司 : 血液凝固異常時の硬膜外麻酔管理について. 日本臨床麻酔学会誌 26 : 115-119, 2006.
- 262) 新田美鈴, 八塔累子, 中谷俊彦, 齊藤洋司 : 事例に学ぶシリーズ 2006 なんでも痛むの?—その評価から治療が始まる. 緩和ケア 16 : 50-56, 2006.

- 263) 齊藤洋司：鎮痛効果と副作用発現のバランスから考えるオピオイド選択. *Cancer Pain and Palliative Medicine* 2 : 10 (60)-11 (61), 2006.
- 264) 佐倉伸一：第3回超音波と区域麻酔国際シンポジウム. *臨床麻酔* 30:1031-1032, 2006.
- 265) 中谷俊彦, 葛西麻由, 金子 愛, 串崎浩行, 土井克史, 齊藤洋司：三叉神経痛に対して五苓散と神経ブロックを併用した例. *痛みと漢方* 16 : 78-80, 2006.
- 266) 佐倉伸一：座談会 日本麻酔科学会第53回学術集会を語る「一般演題について」. *臨床麻酔* 30 : 1282, 2006.
- 267) 佐倉伸一：座談会 日本麻酔科学会第53回学術集会を語る「ワークショップ 超音波ガイド下神経ブロック」. *臨床麻酔* 30 : 1288, 2006.
- 268) 越川 桂, 今町憲貴, 齊藤洋司：成人患者に対するファロー四徴症根治術の麻酔実験. *日本臨床麻酔学会誌 (別冊)* 26 : 602-606, 2006.
- 269) 小坂義弘, 椎原康也, 土井克史：II 脊髄神経ブロック-14, 腰仙神経叢ブロック (大腰筋筋溝ブロック) ペインクリニック (別冊秋号) 27 : 459-468, 2006.
- 270) 土井克史, 齊藤洋司：II 脊髄神経ブロック-1, 頸部硬膜外ブロックペインクリニック (別冊秋号) 27 : 343-350, 2006.
- 271) 庄野敦子：Session 4-2 一般外科術後・麻酔科における鎮静・鎮痛一経皮的ラジオ波焼灼療法における塩酸デクスメデトミジン (プレセデックス) の使用経験. *Hospira Precedex 座談会* 2 : 9-10, 2006.
- 272) 佐倉伸一：高齢者の硬膜外麻酔・脊髄くも膜下麻酔. *麻酔* 56 : 130-138, 2007.
- 273) 中沢弘一, 奥田泰久, 齊藤洋司, 齋藤 繁, 境田康二, 結城禎一, 尾原秀史, 土田英昭, 上村裕一, 稲田英一：麻酔科学卒前教育の現状について. *麻酔* 56:348-356, 2007.
- 274) 佐倉伸一：区域麻酔と神経障害. *臨床麻酔* 31 : 371-382, 2007.
- 275) 土屋律子, 小笹 浩, 内田 博, 坂口泰子, 豊田浩作, 齊藤洋司：腹部大動脈瘤手術の周術期管理における硬膜外併用全身麻酔. *日本臨床麻酔学会誌* 27 : 159-164, 2007.
- 276) 石田亮介, 村上裕理佳, 小川 肇, 橋本圭司：全身麻酔下に両心室ペーシング用左室電極植え込みを行った高度心不全の1症例. *麻酔* 56 : 433-435, 2007.
- 277) 庄野敦子, 中村裕二, 後藤文子, 河合智子, 佐倉伸一, 齊藤洋司：高度肥満を合併した先天性骨形成不全症患者の麻酔経験. *麻酔* 56 : 692-694, 2007.
- 278) 橋本龍也, 中谷俊彦, 橋本 愛, 串崎浩行, 葛西麻由, 越川 桂, 齊藤洋司：持続硬膜外ブロック中に硬膜外腔感染をきたした1例. *日本ペインクリニック学会誌* 14 : 414-417, 2007.
- 279) 土井克史, 齊藤洋司：Patchy block を経験した産婦の無痛分娩：CSEAにより確実な鎮痛を. *LiSA* 14 : 678-681, 2007.
- 280) 後藤文子, 柳谷忠雄, 土屋律子, 松浪勝昭：気管挿管全身麻酔後に炎症性声帯ポリープを生じた1例. *臨床麻酔* 31 : 1361-1362, 2007.
- 281) 佐倉伸一：Euroanaesthesia 2007 に参加して. *臨床麻酔* 31 : 1371-1372, 2007.
- 282) 原かおる, 佐倉伸一, 野村岳志：胸部傍脊椎ブロック (thoracic paravertebral block) における超音波イメージの利用. *麻酔* 56 : 925-931, 2007.

- 283) 野村岳志：集中治療における塩酸デクスメトミジンの臨床応用．高齢者における塩酸デクスメトミジン（プレセデックス R）の鎮静鎮痛の活用．*Precedex 5*：2-3, 2007.
- 284) 野村岳志：超音波ガイド下神経ブロック：基礎とブロックの実際．神経ブロックに必要な超音波の基礎知識と超音波解剖学．*LiSA 14*：1066-1069, 2007.
- 285) 原かおる：超音波ガイド下神経ブロック：基礎とブロックの実際．上肢の神経支配と腕神経叢の解剖．*LiSA 14*：1074-1078, 2007.
- 286) 石田亮介, 原かおる, 佐倉伸一：超音波ガイド下神経ブロック：基礎とブロックの実際．肘から遠位の手術に必要な腕神経叢ブロック II．*LiSA 14*：1090-1094, 2007.
- 287) 佐倉伸一：超音波ガイド下神経ブロック：基礎とブロックの実際．下肢の神経支配と腰・仙骨神経叢の解剖．*LiSA 14*：1096-1100, 2007.
- 288) 野村岳志：困難気道対策の現状と今後の展望 輪状甲状膜穿刺・切開と経期間ジェット換気．*Anesthesia 21 Century 9* (3-29)：43-47, 2007.
- 289) 二階哲朗, 齊藤洋司：レミフェンタニルの特性を踏まえた術後鎮痛について—硬膜外鎮痛, *patient control analgesia* を中心に．*日臨麻会誌 27* (5)：557-562, 2007.
- 290) 齊藤洋司：日本臨床麻酔学会第 26 回大会シンポジウム「脊髄鎮痛は何を満たしてくれるのか？」によせて．*日本臨床麻酔学会誌 28* (2)：203, 2008.
- 291) 太田淳一, 原かおる：特集 麻酔に用いる超音波ガイド下神経ブロック 坐骨神経ブロック．*麻酔 57* (5)：580-587, 2008.
- 292) 佐倉伸一：特集 麻酔に用いる超音波ガイド下神経ブロック 超音波ガイド下神経ブロックの落とし穴—合併症—．*麻酔 57* (5)：596-604, 2008.
- 293) 河野文子, 土井克史, 今町憲貴, 串崎浩行, 齊藤洋司：Brugada 型心電図を呈した同一患者に対する 3 度の麻酔経験．*日本臨床麻酔学会誌 28* (4)：620-623, 2008.
- 294) 坂口泰子, 小笹 浩, 齊藤洋司：硬膜外麻酔による術後鎮痛．*日本臨床麻酔学会誌 28* (5)：741-749, 2008.
- 295) 石田亮介, 佐倉伸一：高齢者の大腿骨頸部, 転子部骨折 フォンダパリヌクス時代の術後鎮痛法．*LiSA 15* (12)：1188-1191, 2008.
- 296) 豊田浩作, 佐倉伸一：硬膜外麻酔における局所麻酔薬の選択．*日本臨床麻酔学会誌 28*：79-84, 2008.
- 297) 中谷俊彦：区域麻酔と抗凝固療法．*社団法人日本麻酔科学会 第 7 回リフレッシュャーコース*：34-43, 2008.
- 298) 中谷俊彦, 齊藤洋司：超音波ガイド下神経ブロックの実際 6. 腰神経叢ブロック後方アプローチ法 (大腰筋筋溝ブロック)．*ペインクリニック 29*：1498-1505, 2008.
- 299) 佐倉伸一：超音波ガイド下神経ブロック入門．*LiSA 16* (5)：2-10, 2009.
- 300) 石田亮介, 土井克史, 二階哲朗, 美根智子, 橋本龍也, 齊藤洋司：術中 paradoxical arousal 様脳波を繰り返した小児開腹術の 1 症例．*麻酔 58* (4)：445-448, 2009.
- 301) 齊藤洋司：「硬膜外麻酔スタンダード」によせて．*日本臨床麻酔学会誌 29*：229, 2009.
- 302) 橋本龍也, 中谷俊彦, 六車智子, 串崎浩行, 橋本 愛, 越川 桂, 齊藤洋司：三

又神経第1枝帯状疱疹に Tolosa-Hunt 症候群を併発した1症例. ペインクリニック 30 (7) : 981-983, 2009.

- 303) 山崎祐子, 柳谷忠雄: 高度肥満患者の麻酔経験. 臨床麻酔 33 (9): 1513-1514, 2009.
- 304) 土井克史: 整形外科手術におけるロピバカインの臨床使用の実際ー硬膜外麻酔ー. 日本臨床麻酔学会誌 29 (5) : 690-696, 2009.
- 305) 中谷俊彦: 区域麻酔と抗血小板・抗凝固療法. 麻酔 58 (増) : S125-137, 2009.
- 306) 中谷俊彦, 橋本龍也, 齊藤洋司: 緩和ケアの教育を拡大するためにーロールプレイを取り入れたチュートリアル教育ー. がん患者と対症療法 20 (2): 47-52, 2009.
- 307) 中谷俊彦, 齊藤洋司: 緩和医療の基本的知識. 診断と治療 97 (11) : 2211-2217, 2009.
- 308) 中谷俊彦, 橋本龍也, 本岡明浩, 太田淳一, 齊藤洋司: 疼痛治療における超音波ガイド下神経ブロック療法. 慢性疼痛 28 (1) : 69-72, 2009.
- 309) 橋本龍也, 中谷俊彦, 越川 桂, 本岡明浩, 太田淳一, 齊藤洋司: 超音波ガイド下に眼窩下神経ブロックを施行した三叉神経痛の1症例. 慢性疼痛 28 (1) : 243-244, 2009.
- 310) 土井克史, 串崎浩行, 齊藤洋司: 顔面神経麻痺に対する星状神経節ブロック療法の実態ー多施設アンケート調査ー. 日本ペインクリニック学会誌 16 (4): 499-500, 2009.
- 311) 齊藤洋司, 小川節郎, 眞下 節, 増田 豊, 紺野慎一, 山下敏彦: 慢性疼痛に対する薬物治療を中心とした治療実態調査ー日本, 米国, ドイツの比較ー. Pharma Medica 28 (2) : 137-148, 2010.
- 312) 小川節郎, 齊藤洋司, 河西 稔, 木内恵子: 座談会「日本臨床麻酔学会第29回大会」を語る. 臨床麻酔 34 (2) : 205-221, 2010.
- 313) 佐倉伸一: 特集「超音波ガイド下神経ブロックの現状と今後」によせて. ペインクリニック 31 (5) : 569-570, 2010.
- 314) 森 英明, 土井克史, 東布実子, 土屋律子, 齊藤洋司: 巨大子宮筋腫合併かつ高度肥満妊婦の帝王切開術の麻酔経験. 臨床麻酔 34 (5) : 897-899, 2010.
- 315) 中谷俊彦, 橋本龍也, 齊藤洋司: 区域麻酔と抗血栓両方のガイドラインについて. ペインクリニック 31 (10) : 1286-1294, 2010.
- 316) 河野文子, 佐倉伸一, 原かおる, 蓼沼佐岐, 齊藤洋司: 持続末梢神経ブロックによる整形外科術後疼痛管理: 超音波ガイド下に留置したカテーテルの利用. 麻酔 59 (10) : 1248-1253, 2010.
- 317) 豊田浩作: 麻酔術前診察とコンサルテーションー循環・呼吸器疾患患者の術前評価と対策ー. 臨床麻酔 35 (増) : 319-328, 2011.
- 318) 橋本龍也, 中谷俊彦, 本岡明浩, 齊藤洋司: 腰部脊柱管狭窄症による下肢症状に対して桂枝茯苓丸とメキシレチンの併用が有効であった1症例. 痛みと漢方 21 : 72-75, 2011.
- 319) 齊藤洋司, 山本 健: 「術後鎮痛の上手な選び方, 使い方」によせて. 日本臨床麻酔学会誌 31 (2) : 258, 2011.
- 320) 豊田浩作: 術後鎮痛の上手な選び方, 使い方ー術後硬膜外鎮痛の現状と今後. 日本臨床麻酔学会誌 31 (2) : 268-274, 2011.

- 321) 石田亮介, 佐倉伸一: 神経ブロックによる疼痛管理—末梢神経ブロックのこれからの展望. 整形外科最小侵襲手術ジャーナル 59: 65-71, 2011.
- 322) 今町憲貴, 齊藤洋司: 形成外科手術麻酔パーフェクトガイド—硬膜外麻酔. PEPARS 54: 23-31, 2011.
- 323) 花岡一雄, 齊藤洋司, 有田英子, 伊吹京秀, 河西 稔: 日本ペインクリニック学会第45回大会をふりかえって. ペインクリニック 32(9): 1307-1334, 2011.
- 324) 紫藤明美: 腹壁の解剖と超音波画像. ペインクリニック 32(9): 1393-1402, 2011.
- 325) 紫藤明美, 齊藤洋司: 硬膜外麻酔・鎮痛の合併症—硬膜外鎮痛における局所麻酔薬, オピオイドの投与方法 薬物の利点を生かしつつ副作用は最小に. LiSA 18(9): 904-908, 2011.
- 326) 今町憲貴, 齊藤洋司: 特集 区域麻酔のリスクマネージメント 硬膜外麻酔. 麻酔 60(11): 1259-1266, 2011.
- 327) 佐倉伸一: 末梢神経ブロック最前線 モンペリエ大学ラペイロニ病院での臨床. LiSA 19(1): 58-60, 2011.
- 328) 庄野敦子, 石田亮介, 太田淳一, 三原 亨, 串崎浩行, 二階哲朗, 齊藤洋司: 外科的気管切開孔からのカニューレ再挿入時に発症した両側気胸の1症例. 日本救急医学会雑誌 22(8): 634, 2011.
- 329) 渡部祐子, 紫藤明美, 齊藤洋司: 生理食塩液を灌流液とする経尿道的前立腺切除中のモニターの検討. 麻酔 61(2): 164-169, 2012.
- 330) 嘉山邦仁, 茂山泰樹, 津田三郎, 藤田啓起, 速水 弘: 重度肥満患者の全身麻酔管理中に気管狭窄により換気困難を呈した1症例. 麻酔 61(2): 186-188, 2012.
- 331) 齊藤洋司: 「これからの術後鎮痛」によせて. 日本臨床麻酔学会誌 32(3): 337, 2012.
- 332) 土井克史: これからの術後鎮痛 硬膜外術後鎮痛の選び方. 日本臨床麻酔学会誌 32(3): 338-343, 2012.
- 333) 齊藤洋司: 日本ペインクリニック学会第46回大会を主催するにあたって. ペインクリニック 33(6): 757, 2012.
- 334) 中谷俊彦, 橋本龍也, 齊藤洋司: 耳鳴りと頭痛に対して柴苓湯が有効であった1症例. 痛みと漢方 22: 44-47, 2012.
- 335) Buddharaksa Manusilp, 佐倉伸一: 超音波ガイド下末梢神経ブロック in Asia—バンコク・シリラート病院における臨床—. 臨床麻酔 36(5): 807-810, 2012.
- 336) 石田亮介, 佐倉伸一: 質疑応答 肩関節手術における術後鎮痛について. 臨床麻酔 36(6): 945-946, 2012.
- 337) 佐倉伸一: 肩関節手術に対する持続腕神経叢ブロック 抜去しやすいカテーテルに注意. LiSA 19(8): 848-852, 2012.
- 338) 齊藤洋司, 松村崇史, 山川淳一, 山川伸隆: 座談会「しびれ」の治療を考える. 漢方と診療 3(2): 89-99, 2012.
- 339) 榊原賢司, 今町憲貴, 美根智子, 紫藤明美, 齊藤洋司: 急性増悪した環軸不安定症の乳児に乳児用エアトラック R が有用であった麻酔経験. 臨床麻酔 36(12): 1795-1796, 2012.
- 340) 紫藤明美, 佐倉伸一: TAP ブロックの実際. Anesthesia Network® 2012(3): 25-29,

2012.

- 341) 齊藤洋司, 横山正尚:「区域麻酔は長期予後を変えるか?」によせて. 日本臨床麻酔学会誌 33 (3) : 375, 2013.
- 342) 今町憲貴, Allan I. Basbaum : Clinical Neuroscience 31 (3) : 370, 2013.
- 343) 今町憲貴, 齊藤洋司: 痒み・痛みと TRP チャネル. ペインクリニック 34 (4) : 474-484, 2013.
- 344) 石田亮介, 橋本圭司: 集中治療室における申し送りの問題点とその対策. 救急医学 37 (4) : 405-408, 2013.
- 345) 片山 望, 今町憲貴, 紫藤明美, 南浩太郎, 齊藤洋司: 良性疾患患者の術前胸部単純X線写真を契機に発見された悪性腫瘍の2症例. 麻酔 62 (6):693-695, 2013.
- 346) 奈良井康宏, 中谷俊彦, 宮本達人, 蓼沼佐岐, 橋本龍也, 齊藤洋司: 繰り返す強い根性痛に対し, 神経ブロックとトラマドール/アセトアミノフェン配合錠が奏効した頸椎症の1症例. ペインクリニック 34 (6) : 847-850, 2013.
- 347) 横井信哉, 原かおる, 佐倉伸一: 神経ブロックに使用する超音波診断装置. 医療機器学 83 (5) : 463-469, 2013.
- 348) 横井信哉, 原かおる, 佐倉伸一: 超音波ガイド下神経ブロックの関連機器の現状 1. 超音波診断装置. ペインクリニック 34 (10) : S275-S283, 2013.
- 349) 梶谷弘美, 藤江章子, 佐倉伸一: 電波による個別識別タグを利用した鋼製小物個体管理システムを導入して: 目標達成度と今後の課題. 手術医学 34 (4):334-338, 2013.
- 350) 和田 穰, 佐倉伸一: 超音波ガイド下神経ブロック①上肢の神経ブロックの実際(腕神経叢ブロック). 日本臨床麻酔学会誌 33 (3) : 493-500, 2013.
- 351) 奈良井康宏, 中谷俊彦, 齊藤洋司: 星状神経節ブロックによる皮膚温変化と血流変化. ペインクリニック 35 (2) : 158-162, 2014.
- 352) 榊原賢司, 平出律子, 三原 亨, 太田淳一, 二階哲朗, 齊藤洋司: 生体腎移植術中にヘパリン起因性血小板減少症 (HIT) の発症が疑われた1症例. 麻酔 63 (3) : 346-349, 2014.
- 353) 宮本達人, 中谷俊彦, 奈良井康宏, 榊原 学, 橋本龍也, 齊藤洋司: 性帯状疱疹痛に対する持続硬膜外ブロック後に発症した脊髄硬膜外膿瘍の1症例. 麻酔 63 (3) : 353-357, 2014.
- 354) 紫藤明美: 腹横筋膜面ブロックを用いた手術気腹部鎮痛法の基礎. 臨床麻酔 38 (増) : 333-344, 2014.
- 355) 平林政人, 今町憲貴, 榊原 学, 齊藤洋司: 脊髄くも膜下腔に投与したフェンタニルによる痒みにペンタゾシンが著効を示した1症例. 麻酔 63 (6) : 696-699, 2014.
- 356) 蓼沼佐岐, 佐倉伸一: 手術室への手術画像情報システムと高精細大型ディスプレイ導入およびその効果. 新医療 41 (9) : 120-123, 2014.
- 357) 今町憲貴, 齊藤洋司: 局所麻酔薬の極量はどのように決められるか. LiSA 21 (8) : 742-743, 2014.
- 358) 森 英明, 紫藤明美, 佐倉伸一: 四肢の神経障害が起こらず, 尿閉の心配もない腹直筋鞘ブロックを第一選択に. LiSA 21 (9) : 888-892, 2014.

- 359) 豊田浩作：下肢深部静脈血栓と超音波．麻酔 63 (9) : 975-981, 2014.
- 360) 中尾裕貴, 榊原賢司, 松浪勝昭, 岸本朋宗, 柳谷忠雄：レミフェンタニル併用麻酔でスガマデクス投与直後に換気不能となった 1 症例．臨床麻酔 38 (10) : 1464-1466, 2014.
- 361) 美根智子, 和田 穰, 橋本 愛, 南浩太郎, 二階哲朗, 今町憲貴, 齊藤洋司：重症閉塞型睡眠時無呼吸症候群を合併した高度肥満患者のアデノイド・扁桃摘出術に対する周術期管理の経験．麻酔 63 (11) : 1284-1286, 2014.
- 362) 橋本龍也, 齊藤洋司：フェンタニルのレスキュー製剤．臨床麻酔 38 (11) : 1563-1568, 2014.
- 363) 土井克史, 柏木康江, 今町憲貴, 小林正幸, 平林政人：脊髄くも膜下オピオイド投与が帝王切開術後の鎮痛および副作用に及ぼす影響：後ろ向き検討．分娩と麻酔 96 : 127-130, 2014.
- 364) 嘉山邦人, 三宅久美子, 渡辺祐子, 濱田孝光, 小川 肇, 橋本圭司：歯列異常と開口障害患者に対する McGRATH MAC による挿管．臨床麻酔 39 (1):79-81, 2015.
- 365) 平出智裕, 村田 将, 齋藤 幸, 小川貢平, 小谷暢啓, 榊原 学, 平出律子, 串崎浩行, 松田高志, 南浩太郎, 二階哲朗, 仁科雅良：社会復帰しえた外傷性窒息による心肺停止．胸部外科 68 (3) : 171-175, 2015.
- 366) 齊藤洋司：がんの痛みを緩和する．島根医学別冊 35 (1) : 8-13, 2015.
- 367) 土井克史, 齊藤洋司：局所麻酔薬の特徴と臨床での使い分け よりよい硬膜外麻酔・術後鎮痛のために．LiSA 22 (6) : 562-566, 2015-6.
- 368) 宮本達人, 小川 肇, 安部翔子, 坂下真衣, 青山由紀, 橋本圭司：オピオイド投与中のがん性痛患者の嘔気嘔吐にオランザピンが奏効した 2 症例．臨床麻酔 39 (10) : 1443-1445, 2015.
- 369) 和田 穰, 原かおる, 佐倉伸一：乳癌手術と区域麻酔．臨床麻酔 39 (11):1511-1520, 2015.
- 370) 佐倉伸一：超音波ガイド下末梢神経ブロックにおける有効性と安全性向上のためのブロック針先端および薬液注入部位に関する研究：臀下部アプローチ坐骨神経ブロックについて．麻酔 64 (増) : S214-223, 2015.
- 371) 橋本龍也：緩和ケアの目的．調剤と情報 21 (14) : 12-14, 2015.
- 372) 榊原賢司, 松浪勝昭, 岸本朋宗, 柳谷忠雄：腹腔鏡下定位前方切除術直後に腕神経叢損傷をきたした 1 例に対する検証実験による原因検索．日本臨床麻酔学会誌 35 : 729-733, 2015.
- 373) 齊藤洋司：巻頭 Interview 神経障害性疼痛を緩和するための漢方の役割．Science of Kampo Medicine 漢方医学 39 (1) : 4-7, 2015.
- 374) 二階哲朗, 太田淳一, 森 英明：第 3 章胸部を見る 1. 肺と胸部の観察．増刊レジデントノート 救急エコースキルアップ塾 17 (5) : 881-891, 2015.
- 375) 今岡恵美, 中谷俊彦, 橋本龍也, 須藤一郎, 鎮波久恵, 伊藤靖子, 中村守彦, 齊藤洋司：緩和ケア病棟患者へのバラ芳香剤によるアロマセラピー効果の検討．島根大学医学部紀要 38 : 29-34, 2016.
- 376) 日下あかり：今後の救急医療の活用, 他県から参加して．岡山県医師会報 第 1428 号 : 168-169, 2016.

- 377) 石飛奈津子, 石田亮介, 山森祐治, 川上 潮, 小早川義貴, 新納教男, 越崎雅行, 松原康博: 小児の終末期について再考する契機となった, 長期生存した臨床的脳死の4症例. 日本集中治療医学会雑誌 23 (4) : 402-404, 2016.
- 378) 石田亮介: 機器との調和. 日本臨床麻酔学会誌 36 (1) : 134, 2016.
- 379) 片山 望, 今町憲貴, 蓼沼佐岐, 齊藤洋司: アトロピンが著効した反射性勃起による経尿道的膀胱腫瘍切除術困難例の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会誌 36 (4) : 416-419, 2016.
- 380) 三原 亨, 二階哲朗, 串崎浩行, 太田淳一, 榊原 学, 南浩太郎, 柏木康江, 齊藤洋司: 食道癌術後の ICU acquired muscle weakness 患者への Mechanical Insufflation-Exsufflation の使用経験. 麻酔と蘇生 52 (3) : 59-62, 2016.
- 381) 坂口泰子, 内田 博: コラム 作ってみよう, 超音波ガイド下穿刺練習用ファントム. 臨床麻酔 40 (11) : 1565-1566, 2016.
- 382) 宮本達人, 坂口靖子, 三宅久美子, 渡部祐子, 橋本圭司, 内田 博: 粘膜優位型尋常性天疱瘡を合併した患者の乳房部分切除術に前鋸筋-肋間筋面ブロックが有用であった1症例. 臨床麻酔 40 (11) : 1565-1566, 2016.
- 383) 小谷 透, 庄野敦子: Electrical impedance tomography による換気分布評価で救命できた ARDS の1例. ICU と CCU 40 (6) : 440-443, 2016.
- 384) 小谷 透, 庄野敦子: 長期無動化により発生した無気肺が原因と思われる不均一換気の1例. ICU と CCU 40 (10) : 722-725, 2016.
- 385) 森英明, 佐倉伸一: 中高生に向けて手術部体験学習を行う意義とは何かーシマネケンの中高生への期待も含めて. 医療羅針盤 3 : 22-25, 2016.
- 386) 二階哲朗: X線・CT よりもお気軽かんたん肺エコー. 呼吸器ケア 14 (1) : 90-93, 2016.
- 387) 橋本龍也, 齊藤洋司: 炎症所見がある患者に対する区域麻酔の考え方を教えてください. LiSA 24 (3) : 222-223, 2017.
- 388) 原かおる, 佐倉伸一: 体幹 (胸部) の末梢神経ブロックの現状と将来. 麻酔 66 (3) : 247-254, 2017.
- 389) 中谷俊彦, 本岡明浩, 齊藤洋司: 呉茱萸湯が奏効した頸部筋筋膜痛に伴う後頭部痛の1症例. 痛みと漢方 27 : 18-21, 2017.
- 390) 江田佐江子, 今町憲貴, 美根智子, 齊藤洋司: バルプロ酸ナトリウムによりロクロニウムの作用時間が短縮した1症例. 日本臨床麻酔学会誌 37 (3) : 323-326, 2017.
- 391) 二階哲朗: 症例検討 鎮静 集中治療中と処置中の共通点と相違点 関係する職種で目標を共有することが大切. LiSA 24 (8) : 766-771, 2017.
- 392) 金井克樹, 森 英明, 佐倉伸一, 齊藤洋司: 修正 Valdivia 体位で発症した下腿コンパートメント症候群. 麻酔 66 (10) : 1079-1082, 2017.
- 393) 齊藤洋司: 巻頭言 緩和ケアの今. BIO Clinica 32 (13) : 13, 2017.
- 394) 西川精宣, 小田 裕, 土井克史, 祖父江和哉: 公益社団法人日本麻酔科学会制定, 局所麻酔薬中毒への対応プラクティカルガイド. 2017年6月制定
- 395) 佐倉伸一, 原かおる: 脊髄くも膜下麻酔・硬膜外麻酔と抗血栓療法. 日本臨床麻酔学会誌 37 : 661-667, 2017.

- 396) 中谷俊彦：特集：がん疼痛治療の最前線．オピオイドと副作用対策．癌と化学療法 44：294-297，2017．
- 397) 森 英明，佐倉伸一：中高生に向けて手術部体験学習を行う意義とは何か：島根県の中高生への期待も含めて．月間新医療 44：21-25，2017．
- 398) 山上信夫，山本宗一郎，青木 陽，内尾祐司，佐倉伸一：上肢整形外科手術における超音波ガイド下腕神経叢ブロックの経験．日本手外科学会雑誌 33：633-636，2017．
- 399) 二階哲朗：特集 ICU エコー 超音波ガイド下手技 経皮的気管切開．INTENSIVIST 9：207-214，2017．
- 400) 佐倉伸一：医療国際化における麻酔科医の役割．臨床麻酔 42 (1)：7，2018．
- 401) 佐倉伸一，原かおる：超音波ガイド下神経ブロックの進歩－腹壁ブロック．日本臨床麻酔学会誌 38 (1)：114-118，2018．
- 402) 石倉 聡，青山由紀，佐倉伸一，安部翔子，今町憲貴，齊藤洋司：婦人科開腹術後の疼痛管理に持続腰方形筋ブロックを行った 1 症例．麻酔と蘇生 53 (4)：69，2018．
- 403) 糸井えりか，安部翔子，佐倉伸一，石倉 聡，青山由紀，齊藤洋司：後方腹横筋膜面ブロックを用いて大腿-大腿動脈バイパス術の周術期麻酔管理をした 1 症例．麻酔と蘇生 53 (4)：70，2018．
- 404) 土井克史：周術期疼痛管理とペインクリニック：超音波ガイド下神経ブロックの潮流．ペインクリニック 39 (4)：423-431，2018．
- 405) 今町憲貴：痒みの神経機構．日本臨床麻酔学会誌 38 (3)：322-329，2018．
- 406) 岸本朋宗，上田陽子，齋藤謙司，宇賀田圭，小谷和泉，土井克史：発症 3 ヶ月経過のベル麻痺に高気圧酸素治療を含む多面的治療が有用であったと考えられた 1 症例．ペインクリニック 39 (7)：929-932，2018．
- 407) 森 英明：タイ訪問記 来る国際化の波に対応するための英語の重要性を痛感．LiSA 25 (8)：850-851，2018．
- 408) 中谷俊彦：各論 I：体幹ブロックの現状 8．大腰筋筋溝ブロック．ペインクリニック 39 別冊秋号：S377-S384，2018．
- 409) 足立一真，平林政人，片山 望，森 英明，齊藤洋司：小児心臓手術におけるクリオプレシピテートの使用経験．麻酔と蘇生 54 (3/4)：35，2018．
- 410) 長野峻志，片山 望，串崎浩行，齊藤洋司：Lennox-Gastaut 症候群患者に対する末梢神経ブロックを併用した全身麻酔経験．麻酔と蘇生 54 (3/4)：35-36，2018．
- 411) 三原靖葉，宇賀田圭，上田陽子，渡辺康江，土井克史：当院における硬膜外自己血パッチを行った 5 症例．麻酔と蘇生 54 (3/4)：36-37，2018．
- 412) 松浪勝昭，岸本朋宗，柳谷忠雄：麻酔科医が先端巨大症を疑い，術後に診断・治療に至った 1 症例．麻酔と蘇生 54 (3/4)：25-29，2018．
- 413) 平林政人，土井克史，今町憲貴，岸本朋宗，齊藤洋司：帝王切開時の脊髄くも膜下オピオイドによる痒みに対する予防的ペンタゾシン投与の効果．麻酔 67 (増)：S268-S274，2018．
- 414) 橋本龍也，齊藤洋司：がん疼痛治療 up to date．島根医学 38 (3)：8-12，2018．
- 415) 佐倉伸一，原かおる：超音波ガイド下神経ブロックの進歩－腹壁ブロック－．日

本臨床麻酔学会誌 38(1) : 114-118, 2018.

- 416) 今町憲貴 : 痒みの神経機構. 日本臨床麻酔学会誌 38 (3) : 322-329, 2018.
- 417) 二階哲朗 ; 局所麻酔時の注意点. オペナーシング (増) : 214-216, 2018.
- 418) 二階哲朗, 本岡明浩 ; A : 局所麻酔下での慢性硬膜下血腫の手術. オペナーシング (増) : 217-225, 2018.
- 419) 宇賀田圭, 二階哲朗 ; B : 局所麻酔下における術中の局所麻酔薬中毒. オペナーシング (増) : 226-231, 2018.
- 420) 二階哲朗 ; C : 腕神経叢ブロック後の気胸. オペナーシング (増) : 232-236, 2018.
- 421) 足立一真, 太田龍一, 笠 芳紀, 山根孝文, 服部修三 : 意識障害の遷延した重症熱性血小板減少症候群の 88 歳女性例. 雲南市立病院医学雑誌 14 (1) : 37-40, 2018.
- 422) 中本達夫, 土井克史 : 「超音波ガイド下神経ブロックの進歩—過去・現在・未来—」によせて. 日本臨床麻酔学会誌 38 : 474, 2018.
- 423) 橋本龍也, 齊藤洋司 ; その患者に一番あったオピオイドを見つける 6 患者に合わせたオピオイドの選択. 緩和ケア 29 (2) : 152-154, 2019.
- 424) 齊藤洋司 : 袖師漫言 残心. 島根県医師会報 2 (840) : 18, 2019.
- 425) 松尾輝政, 渡部祐子, 内田 博 : 抗リン脂質抗体症候群患者の開心術において血中ヘパリン濃度管理に難渋した症例. 臨床麻酔 43 (5) : 751-752, 2019.
- 426) 蓼沼佐岐, 青山由紀, 佐倉伸一 ; 脊柱管ブロックの神経学的合併症. ペインクリニック 40 (6) : 823-830, 2019.
- 427) 石田亮介 : 術後疼痛管理におけるオピオイド鎮痛薬. 麻酔 68 : 717-724, 2019.
- 428) 太田絢子, 今町憲貴, 宮本達人, 太田淳一, 齊藤洋司 : 甲状腺腫瘍による高度気道狭窄を合併した患者の麻酔管理. 麻酔 68 (6) : 620-622, 2019.
- 429) 松田高志, 齊藤洋司 ; 麻酔関連薬が血圧に与える影響. LiSA 別冊秋号 26 : 87-89, 2019.
- 430) 日下あかり : 救急外来を含む外来小処置. Modern Physician 39 (9) : 861-863, 2019.
- 431) 中谷俊彦 ; がん疼痛の緩和 Point 1~6, チェックリスト 2. 3 症例から考える. YORi SOU がんナーシング, 2019.
- 432) 森 英明, 二階哲朗 : 肺エコーの基本と気胸・胸水. 救急・集中治療 31 : 47-56, 2019.
- 433) 橋本龍也, 齊藤洋司 : 疼痛を有する終末期患者のケア. 診断と治療 107 (10) : 115-118 (1265-1268), 2019.
- 434) 日下あかり : 地域での多機関連携, 島根メディカルラリー~県と消防長会後援のラリー~. 「現場主義」消防マガジン 月間 消防 2 : 1-7, 2019.
- 435) Sakakibara S, Nakatani T, Yamamoto H, Motooka A, Hashimoto T, Saito Y : A case of severe headache attributed to vertebral artery dissection. JA Clinical Reports 5 : 27, 2019.
- 436) 横井信哉 : HOT 導入患者の乳房部分切除術 PLAN3 緻密な呼吸管理で TIVA とし, 術後はブロック併用の疼痛対策を. Lisa 26 (6) : 527-533, 2019.
- 437) 山崎翔太, 豊田浩作 : 症例カンファレンス 血液透析中重症 AS 患者の大腿骨頸部骨折手術. LiSA 26 (8) : 733-748, 2019.
- 438) 林 愛, 豊田浩作 : 症例カンファレンス 積極的な循環モニタリングにもとづい

た攻めの術中麻酔管理を. LiSA 26 (10) : 957-960, 2019.

- 439) 日下あかり：医学教育と臨床現場を「つなぐ」多種職の院内外シミュレーション—島根メディカルラーの活用—。日本臨床麻酔学会誌 40 (1) : 64-68, 2020.
- 440) 今町憲貴：第 6 夜 偶発的硬膜穿刺後頭痛. LiSA 27 (別冊春号) : 31-35, 2020.
- 441) 豊田浩作：第 22 夜 アリバイディフェンス麻酔科医の凋落. LiSA 27 (別冊春号) : 135-138, 2020.
- 442) 佐倉伸一, 原かおる：日本における Neuraxial anesthesia と合併症：その予防と対策. 硬膜外麻酔の合併症症例. 日本臨床麻酔学会誌 40 (3) : 301-307, 2020.
- 443) 八幡俊介, 小笹 浩, 上田愛瑠萌, 松岡慶太, 横井いさな, 奈良井康宏, 佐々木敦子, 越崎雅行：リンパ脈管筋腫症に対する腹腔鏡下肺部分切除術の麻酔管理—Bailey 法が有効であった 1 症例—。麻酔 69 (7) : 798-800, 2020.
- 444) 今町憲貴：オピオイドによるかゆみとその対策. ファルマシア 56 (9) : 843-845, 2020.
- 445) 上田陽子, 森 英明, 土井克史, 岸本朋宗, 齊藤洋司：オフポンプ冠動脈バイパス術中に肺動脈空気塞栓症を来した一症例. Cardiovascular Anesthesia 24 (1) : 95-99, 2020.
- 446) 八幡俊介, 今町憲貴, 延原 円, 橋本 愛, 齊藤洋司：冠状頭蓋骨骨折を伴う急性硬膜外血種の除去術において大量出血を来した 1 症例. 麻酔 69 : 1121-1124, 2020.
- 447) 今町憲貴, 齊藤洋司：9. 脊椎胸部・腰部硬膜外腔. ペインクリニック 41 : S438-S448, 2020.
- 448) 越崎雅行：出雲市 diary. LiSA 27 (11) : 1135, 2020.
- 449) 土井克史, 三原靖葉, 上田陽子, 宇賀田圭, 渡辺康江, 串崎浩行, 今町憲貴：帝王切開後の重症硬膜穿刺後頭痛症例に対しての早期硬膜外自家血パッチの有効性について. 分娩と麻酔 102 : 15-19, 2020.
- 450) 青山由紀, 佐倉伸一：持続末梢神経ブロックによる術後鎮痛：間欠的ボラス投与は定流量持続投与より勝るか？臨床麻酔 44 (12) : 1617-1625, 2020.
- 451) 豊田浩作：リアル症例カンファレンス in Osaka 第 3 弾抜管しますか？LiSA 27 (12) : 1233-1242, 2020.
- 452) 須藤一郎, 中谷俊彦, 橋本龍也, 齊藤洋司：十二指腸乳頭部癌の肝転移巣にガス壊疽を発症して急激な経過をとった 1 例. 日病総診誌 17 : 218-223, 2021.
- 453) 中路佳美：第 12 夜 麻酔道をゆく 達人に教えられた、麻酔科医としての立ち振るまいと生き方. LiSA 別冊 21 (春) : 71-80, 2021.
- 454) 今町憲貴：オピオイドによる痒み. 日本臨床麻酔学会誌 41 (3) : 235-240, 2021.
- 455) 穴田夏樹, 桐山有紀, 豊田浩作, 水谷 光, 松岡 豊：リアル症例カンファレンス in Osaka Zoom 導入後の血圧低下. LiSA 28 (9) : 851-862, 2021.
- 456) 豊田浩作：手術室の壁外へ：アウェイを戦う麻酔科調査兵団. LiSA 28 (10) : 981, 2021.
- 457) 二階哲朗, 森英明, 太田淳一：呼吸器機能エコー. 臨床麻酔 45 (12) : 1532-1540, 2021.
- 458) 平林政人, 土井克史, 今町憲貴, 岸本朋宗, 齊藤洋司：臨床研究論文 accept まで

の統計解析—実際の投稿論文とその response—. 日本臨床麻酔学会誌 41 (7) : 609-613, 2021.

- 459) 森 英明, 戸田雄一郎, 清水一好, 金澤伴幸, 岩崎達雄: 小児心臓手術における術中トロンボエラストメトリーの A10 と術後出血量との関係性. 麻酔 70 : 1315-1321, 2021.
- 460) 原かおる, 佐倉伸一: 区域麻酔①硬膜外麻酔 術後早期に合併症なく良好な鎮痛を得るために. INTENSIVIST 13 (4) : 651-661, 2021.
- 461) 佐倉伸一: E-Cath を利用した下肢疼痛管理～超音波ガイド下持続大腿神経ブロック・腸骨筋膜下ブロックでの使用経験～. IMJ Case Report 2, 2021
- 462) 佐倉伸一: 周術期疼痛管理に役立つ超音波ガイド下神経ブロックに利用する～基本的な上肢・下肢ブロック. GE healthcare, 2021.
- 463) 松尾輝政: 透析患者の TAVI PLAN2 チームが慣れている全身麻酔+神経ブロックで. Lisa 29 (1) : 8-10, 2022.
- 464) 松本慶太, 土井克史, 延原英介, 江田佐江子, 渡辺康江, 串崎浩行: 母子内転筋での TOF ウォッチ R による筋弛緩モニタリングと臨床所見の乖離が見られた球脊髄性筋萎縮症患者の麻酔経験. 麻酔 71 (4) : 399-403, 2022.
- 465) 塩 久, 森 英明, 二階哲朗, 齊藤洋司: 閉鎖式採決システムの誤使用による検体への液体混合率の検討. 麻酔 71 (4) : 429-433, 2022.
- 466) 宇賀田圭, 田邊翔太: 特集生理学 2 乳酸の生理学 乳酸値が高いと, なぜ悪いのか? INTENSIVIST 14 (2) : 385-399, 2022.
- 467) 松尾輝政: 心臓外科手術の術後痛管理—その実際と最新の知見. 日本臨床麻酔学会誌 42 (2) : 181-186, 2022.
- 468) 片山 望: 腹腔鏡下低位前方切除術中の呼吸管理. 日本臨床麻酔学会誌 42 (3) : 275-278, 2022.
- 469) 豊田浩作: 心電図 Advanced 心電図の理解を一步進める 周術期の心電図と経食道心エコー画像所見を連結する 心電図を読んで心臓の絵を描こう! LiSA 29 (9) : 880-889, 2022.
- 470) 今町憲貴: PART 1 臨床編 11 オピオイドによる術後作用の予防と治療. LiSA 29 (別冊秋号) : 67-71, 2022.
- 471) 五十嵐 寛, 石川和信, 二階哲朗, 万代康弘, 阿部幸恵, 金子一郎: 日本におけるシミュレーション医療教育関連学会の連携—セミナーとワークショップ 2021 について—. 日本シミュレーション医療教育学会雑誌 10 : 108-113, 2022.
- 472) 浅田義和, 竹内保男, 鈴木慎太郎, 山本 憲, 二階哲朗: 最新の技術を活用したシミュレーション医療教育. 日本シミュレーション医療教育学会雑誌 10 : 114-118, 2022.
- 473) 石原慎之, 玉木宏樹, 望月優里, 矢野貴久, 二階哲朗, 直良浩司: 術前患者に対する内服薬剤管理の病院薬局との連携システムの確立. 日本臨床麻酔学会誌 42(7) : 555-562, 2022